公立高校入試情報　　島根県

【社会】

令和5年度島根県入試の全体傾向

●大問構成，問題数について
〇大問は地・歴・公・地歴公１問ずつの計４問（昨年と同じ）。
〇小問は42問。
〇文章記述問題は８問（昨年と同じ）。各大問に２問ずつの出題。
●出題傾向について
〇小問，記述問題とも比較的数が多くスピードが要求される。
〇文章記述問題は，全問に字数制限，語句指定がある。
〇正しいグラフをなぞる作図問題が１問出題された。
〇公民分野ではSDGs、ジェンダーなど時事的なテーマ設定が見られる。

■　文章記述問題の出題

・例年，資料から読み取れること・考えられることを記述させる問題が出題されているため，資料の読み取り対策と記述対策の両方が必要。

■　作業・作図問題の出題

・昨年度と連続して作業・作図する問題が出題された。さまざまなパターンの問題で練習しておくことが有効。

★島根県入試出題内容別・形式別傾向分析（過去4年間）

		単元名／項目	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
出題内容別の傾向	地理的分野	世界の姿	●	●	●	●
		日本の姿			●	●
		世界各地の人々の生活と環境		●	●	●
		アジア州	●		●	●
		ヨーロッパ州，アフリカ州	●	●	●	●
		北アメリカ州，南アメリカ州，オセアニア州	●	●	●	●
		地域調査の手法	●	●	●	●
		日本の自然，人口	●	●		●
		日本の資源・産業，世界との結びつき	●	●	●	●
		九州地方，中国・四国地方	●			●
		近畿地方，中部地方		●	●	●
		関東地方，東北地方，北海道地方	●		●	●
	歴史的分野	文明のおこりと日本	●	●	●	●
		古代国家の歩み	●	●	●	●
		中世社会の展開	●	●	●	●
		ヨーロッパ人との出会いと全国統一		●		
		近世社会の発展	●	●	●	●
		近代ヨーロッパと日本の開国		●		
		近代日本の歩み	●	●	●	●
		二度の世界大戦と日本	●	●	●	●
		現代の日本と世界	●	●	●	●
	公民的分野	現代社会と私たちの生活		●		●
		個人の尊重と日本国憲法	●	●	●	●
		現代の民主政治，国会	●		●	
		内閣・裁判所，三権分立		●	●	●
		地方自治	●	●		●
		消費生活と流通・生産，市場経済と金融	●	●	●	●
		財政，国民生活と福祉	●	●	●	●
		地球社会と私たち	●	●	●	●
		分野統合	●	●	●	●
出題形式別の傾向		**大問数**	4	4	4	4
		小問数	41	41	43	42
		記号解答	21	27	22	27
		用語記述	11	7	12	6
		文章記述	9	7	8	8
		作業・作図			1	1